

Lyric

リリック カラーズ

# Colors

vol.3

2021  
AUTUMN  
TAKE FREE

11月1日は長岡リリックホールの開館記念日。  
日々のきらめく体験に寄り添い25年。  
いつまでも 色褪せない感動と出会える場所であるように—

特集

長岡で暮らすプロの音楽家が語る

## 地域に音楽を わ け 広げていく理由



おかげさまで25年

小山裕幾 スペシャルインタビュー

注目公演

リリック・ジュニアフェスティバル2021

東京フィルハーモニー交響楽団 長岡特別演奏会



# 特集 長岡で暮らすプロの音楽家が語る 地域に音楽を わ げ 広げていく理由

設立から25年間、長岡市芸術文化振興財団(以下、財団)は音楽などの芸術の力による元気なまちづくりを目指し、様々な活動に取り組んでいます。その多くは地元の音楽家の方々に支えていただきながら実施しています。なかでも、財団の記念事業や子どもたちの育成事業など多方面にご活躍いただいている長岡在住のアーティスト3人の方から、これまでの当財団との歩みや今後の展望について語っていただきました。



佐藤晶子さん(声楽家/ソプラノ)  
長岡市出身・在住

五十嵐郊味さん(声楽家/ソプラノ)  
栃木県出身・長岡市在住

片野大輔さん(チェロ)  
長岡市出身・在住

五十嵐郊味(以下、五十嵐)／この3人で私だけが県外出身です。リックホール(以下、リック)の建設が始まったところ、結婚を機に長岡に住むことになりました。そして、長岡での本格的な音楽活動の始まりが、リックのオープン記念に上演した「魔笛」でした。それから25年間、リックと共に年を重ねてきたのかと思うと、とても感慨深い思いです。その後、財団主催の「夕鶴」、「てかがみ」などのオペラ出演や、赤ちゃん向けのコンサートではお爺さんに扮したり(笑)、楽しみながら幅広い層の方に向けたコンサートを行っています。

佐藤晶子(以下、佐藤)／リックがオープンした時に、ここで自分のリサイタルをやる！と目標を立てました。後に、財団から助成を受け、念願のリサイタルを満席で実施することができました。その経験が糧となり、今も私の音楽活動を支えてくれています。オペラやコンサート出演のほか、今では「リック・ジュニアフェスティバル」など、後進の育成にも力を入れています。かつて憧れの場所だったリ



リックホールオープン記念に上演した「魔笛」



「リック・ハワイエコンサート」

リックで、こんな風に活動しているとは末だに信じられません(笑)。

片野大輔(以下、片野)／「冬の旅フェスティバル」という、海外の一流アーティストから指導を受けられる室内楽セミナーへの参加をきっかけに財団事業に関わるようになり、いまは、公演のプロデューサーやジュニア向けの弦楽講座の指導にも携わっています。

音楽に、そしてリックに親しんでほしい...そんな想いのもと、財団スタッフと意見を出し合いながら、この25年間、様々なスタイルのコンサートに挑戦してきました。例えば、毎年行っているハワイエコンサートは、リックの造りを活かしたものの、フラットな車いすやベビーカーも留め置きしたまま鑑賞できるので、みんなに優しい開放感のあるコンサートです。こんな風に、リックだからこそのことができる、と、まだまだ沢山あると思っています。



「夢づくり音楽体験教室」

五十嵐／私たちが取り組んでいることの一つに、「夢づくり音楽体験教室」と題した学校訪問コンサートがあります。(トキドキ・ワクワク)することが子どもたちの心を育てると考え、一歩踏み込んだ形で音楽体験できるよう趣向を凝らして行っています。一緒に楽器を演奏したり、歌ったり、普段の授業とは違った特別な時間を過ごしてもらっています。今はこの様な状況で、交流の時間を持つこ



「10歳からのミニコンサート」

0歳からのクリスマスコンサート  
12/11(土) 開演/10:30  
入場無料(要電話申込み)  
※詳しくはお問い合わせください

五十嵐さん  
出演

とが難しくなっていますが、子どもたちと思ふ存分歌える日が早く来ることを願いつつ、今できる形で活動を実施しています。また、昨年度から少しでも学校の音楽授業の助けとなるよう、財団と協力してオリジナルDVDを作成し、市内小中学校で活用していただいています。

片野／私たちは、このウイルス禍で、四苦八苦しながら活動をしています。その中で改めて生の演奏から得られる感動とその尊さに気づくことができました。演奏会に足を運んでくださる皆様、日頃の閉塞感から解放されるよう、より想いを込めて演奏しております。

また、このようなときだからこそ、音楽だから出来ること、そして音楽の新たな役割を見出したいと強く感じています。今後も財団や長岡に縁のある音楽家のみなさんと手を取り合い、音楽の力を信じ、既成の概念にとらわれないバラエティに富んだ活動を続けたいと思います。

長岡リックホール開館25周年記念コンサート

## オペラの魅力 ~二つの物語~

10/31(日) 長岡リックホール・コンサートホール  
開演/13:30 全席指定 1,000円 ※未就学児入場不可

地元アーティスト達が、プッチーニの代表作2作品をハイライト版で上演します。

第1部/「トスカ」  
出演 トスカ:佐藤晶子 カヴァラドッシ:鈴木俊介  
スカルピア:鈴木至門 合唱:越の国室内合唱団  
VOX ORATTA(小編成・合唱指導:仁階堂孝)

指揮:坂井悠紀  
コンサートマスター:大関博明  
管弦楽:開館記念スペシャルオーケストラ  
ナビゲーター:藤井芳

第2部/「ラ・ボエーム」  
出演 ミミ:五十嵐郊味 ロドルフォ:馬場崇  
マルチェッロ:鈴木至門 ムゼッタ:八木通



プロデューサー  
長岡を代表する歌姫、五十嵐郊味さんと佐藤晶子さんによる煌びやかなオペラの世界を旅してみませんか?



「トスカ」主演:トスカ役  
トスカはいつか挑戦してみたい憧れの作品でした。物語はたった一日に起こったこと。自分に正直に生きているトスカに涙してもらえるようにお祈り重ねます!!



「ラ・ボエーム」主演:ミミ役  
その織り成す世界観を表現したくてイタリア留学をしたほど、プッチーニは私にとって重要な存在です!思わず泣いてしまうほど美しいメロディーをお聴きください!



# 世界的フルーティスト

北欧から馳せる 故郷への想い

世界屈指の名門フィンランド放送交響楽団の首席フルート奏者 小山裕幾さんが、2022年のスタートとリックホール開館25周年を華やかな演奏で祝います。現在フィンランドを拠点に、世界各地で活躍中の小山さんに故郷長岡への思いをお聞きました。

小山さんの暮らす街の風景

## 小山裕幾

スペシャル  
インタビュー

プロ奏者になるなんて思ってもいなかった



フルートとの出会いは6歳の時。長岡出身のフルーティスト・堀井恵先生のもとで手ほどきを受けました。当時はフルーティストになるなんて思いもよらず、遊びに行くような感覚でレッスンに通っていました。中学生の時にオランダでの演奏旅行の機会を与えていただき、同年代の音楽家を目指す友人たちと出会いました。それが

以前は、なぜ自分がフルートを続けているのかわかりませんでした。その出会いがきっかけとなりプロ奏者を目指すようになりました。その後は、慶応大学で管理工学を学ぶという寄り道をしましたが、スイス・パーゼル音楽院にて5年間学び、現在フィンランド放送交響楽団の首席フルート奏者を務めております。

### リックホールが

市民と音楽家が出会う場であるように――

リックホールは長岡が誇る素晴らしいホールです。このような規模で響きの良いホールはフィンランドやスイスなどでは見つけることはできません。そして、すごく驚いたのは、自主公演のため施設を借りた際、ホール使用料がとて安かったことです。長岡は芸術活動にやさしい街だなと感じました。

また、財団からは素晴らしいアーティストの方々の演奏の機会を沢山いただきました。リックでの初舞台は中学生の時でしたが、その頃は人前で演奏するのが嫌で、とても緊張した記憶があります(笑)。しかし、これらの全ての経験が、今の私を形成していると言っても過言ではありません。

今年度が開館25周年ということですが、今後もリックが市民の方々と長岡内外の音楽家の方々が出会う場であってほしいと願っております。

### 歳を重ねるとともに膨らむ長岡への愛

大学時代は華やかな東京に住んでいたこともあり、故郷を想うことはあまりありませんでしたが、歳を重ねるにつれて長岡への愛が膨らんでおります。日本に住むとしたら絶対長岡が良いです。それは街が好きだということもありますが、家族が側にいるのは本当に大事なことで感じているからです。そして最近では、自分を育ててくれた長岡に恩返しをしたいと考えているようになりました。

私はフルートを始めて以来、演奏会、コンクール、そしてここ5年くらいは指導など、多くの経験を積んできました。そこで学んだことを、長岡の皆さん、特に若い世代の方にお伝えしたいと思い、今回、市内中高生向けのワークショップを実施することになりました。レベル云々というよりも、それぞれが課題を見つけ、成長できるヒントを得られるような場を作りたいと思っています。そして、長岡の若いエネルギーに触れることを今から楽しみにしています。

### クラシック音楽に親しんでほしい

以前はマニアックな曲を選ぶ曲を入れるなど、自分のやりたい曲を中心にプログラムを組んでいました。今回は、より多くの方にクラシック音楽に親しんでいただけるように、聴きやすい曲を中心に選曲しました。なかでも、シャミナードのコンチェルティーノは、私が幼少の頃に演奏した曲です。フルーティストを目指す方でしたら一度は練習したことがある、という曲です。たくさんの方に気軽に楽しんでいただければと思います。

また、今回2年ぶりにリックホールで演奏できることを大変うれしく感じております。このコンサートが皆様の新しい年の始まりを彩ることができれば幸いです。

小山さんに  
聞いてみました

### 共演者の紹介



イ・ジナ *Lee Jin-ah*

フルーティストのイ・ジナは大学時代の同級生であり、妻であり私の最大の理解者です。息のあった夫婦デュオに乞うご期待！



斎藤 龍 *Ryū Saitō*

日本とスイスの文化交流の演奏会で出会って以来、私が100%の信頼を寄せる素晴らしいピアニストです。また一緒に演奏できるのが待ち遠しいです！

長岡リックホール開館25周年記念

# 小山裕幾

フルート  
リサイタル

2022.  
1/16日 開場/13:15  
開演/14:00

長岡リックホール・コンサートホール  
全席指定 3,000円 ※未就学児入場不可

出演/小山裕幾 曲目/セシル・シャミナード:コンチェルティーノ Op. 107  
イ・ジナ フィリップ・ゴープール:バラード  
斎藤 龍 ジュール・ドゥメスマン:演奏会用ソロ第6番 Op. 82ほか

### 出演履歴

★は財団主催事業

- ★2003年 8月 世界に羽け! 小山裕幾フルート・リサイタル
- ★2005年 3月 澤クワルテット&小山裕幾 concert
- ★2006年 11月 長岡市制100周年・合併記念事業 (財)長岡市芸術文化振興財団設立10周年記念事業  
メンデルスゾーン『讃歌』演奏会 ※長岡市立劇場
- ★2015年 7月 フィンランド放送交響楽団首席フルート奏者就任記念 小山裕幾フルートリサイタル
- 2019年 7月 小山裕幾フルートリサイタル ※財団後援

### 受賞歴

- 1999年 第53回全日本学生音楽コンクール中学校の部第1位
- 2002年 第56回全日本学生音楽コンクール高校生の部第1位
- 2004年 第73回日本音楽コンクール第1位、岩谷賞(オーディエンス賞)、加藤賞、吉田賞受賞
- 2005年 第6回神戸国際フルートコンクールに日本人として初めて第1位受賞
- 2007年 2006年度【第17回】出光音楽賞受賞



Profile 小山裕幾 (こやまゆうき)

1986年生まれ。6歳よりフルートを始め、数多くのコンクールで1位を受賞。長岡高等学校数理科を卒業後、慶應義塾大学理工学部に進学。在学中も国内オーケストラとの共演を重ねるなど、精力的に演奏活動を続け、スイス・パーゼル音楽院へ進む。2014年から北欧屈指の名門フィンランド放送交響楽団の首席フルート奏者を務める。2017年からはシベリウス・アカデミーにて学生の指導を行うなど、後進の育成にも力を注いでいる。



# リリック・ジュニア フェスティバル 2021

## 25年間つないできた 子どもたちのコンサート

長岡音楽指導者の会と長岡市芸術文化振興財団が協力し、長岡リリックホール開館とともに「ジュニアリリックコンサート」として始まり、2017年に名称をリニューアルして今年で25回目を迎えます。かつてこのコンサートに出演した子どもたちが、今では指導者となり、またその教え子たちが出演者へと育っています。長岡で音楽を学ぶ子どもたちのレベルアップと交流の場として、しっかりとその役割が受け継がれていることが感じられます。今回は憧れのステージに立つため、日々演奏に磨きをかけている出演者の皆さんをご紹介します。



### ★25年目を迎えて 今井 慶子さん

今から25年前、リリックホールで初めてピアノを弾いた時の感動を今でも覚えています。初めて開催された「ジュニアリリックコンサート」に出演させていただいたのは高校3年生の時でした。受験前の私にとって、このコンサートでの演奏はとても貴重な経験となりました。今年の「リリック・ジュニアフェスティバル」には、私の教室の生徒も出演させていただきます。自分の出演していたコンサートに、今では自分の生徒が出演するということが、年月の流れを感じ、とても感慨深いものがあります。周りの方々の支えがあり、そして身近に素晴らしいホールの存在があったからこそ、私は長い間ピアノを続けてくることができました。あらためて感謝の気持ちでいっぱいです。これからも、「リリック・ジュニアフェスティバル」で大きく成長した子どもたちが羽ばたいていくことを、心から願っております。

### ★今年で出演3回目! ピアノ 西田 牽さん(小学5年)

僕はこのコンサートに、小学1年、3年と出場し、今回が3回目になります。2年前にアドバイスをもらった時に『受かったからもう大丈夫』ではなく、『まだ課題がある』と思い、その後練習に励みました。本番の日に出演者の変更があり、自分が急に1番目の出演になったので、とても緊張しましたが、楽しんで弾きました。同じ楽屋のチェロを演奏した男の子とも仲良くなり、新年になったら年賀状を送りあったりしたのもいい思い出です。今まではテンポが早く元気な曲を選んでいましたが、今回は違う感じの、ドビュッシーの『夢』という曲に挑戦します。今年が小学生として最後の出演なので、自分の音を聴いてる人みんなに届けたいです!そして、いつか自分が作った曲を演奏してみたいです。



※小学校3年生で出演した時の様子

## 第1部 ソロ出演

市内で音楽を習っている子どもたちが、指導者の推薦を受け、選考会で選ばれました。特別講師によるレッスンを経て、本番で演奏します。

### ピアノ

 <b>木本 紗貴</b> (小学2年) ギロック ソナチネ 第一楽章	 <b>大橋 杏路</b> (小学3年) 田中カレン 「星のどうぶつたち」より はくちょう りゅう	 <b>大関 咲良</b> (小学4年) ギロック ウィンナーワルツ 祭り 雨の日のふんすい	 <b>西田 牽</b> (小学5年) ドビュッシー 夢	 <b>中沢 優希</b> (小学5年) イベール 「物語」より 1. 黄金色の亀を曳く女 8. 水晶の籠	 <b>松田 和花</b> (中学2年) ショパン ワルツ 作品64-2
---	---	--	--	---	--

### ピアノ連弾

### チェロ

### フルート

 <b>池澤 あかり</b> (小学1年) ラーニングトゥプレイ / リュリ	 <b>金井 玲紗</b> (小学1年) ワニのさんぼ / チョプスティック	 <b>小林 寛汰</b> (小学4年) バッハ アレグロ・モデラート	 <b>松崎 まり</b> (大学2年) ゲイリー・ショッカー 後悔と決心
---	---	---	---

# 12/19 日 開場/13:15 開演/14:00 長岡リリックホール・コンサートホール 入場無料(直接会場へお越しください) ※4歳から入場できます。

## 第2部 団体出演

リリックジュニア育成事業の、合唱・弦楽アンサンブル・ミュージカルの3団体が、それぞれの日頃の成果を発表します。



**長岡少年少女合唱団** 「ビューティフル・ネーム」  
 作詞/伊藤アキラ・奈良橋陽子  
 作曲/タケカワユキヒデ 編曲/川浦義広 ほか  
 昭和32年に創設された伝統ある合唱団です。毎年定期演奏会を開催するほか、様々な公演や行事などに多数出演しています。メンバーは小学1年生から高校2年生の36名で、週に2回練習をしています。ウィルス禍の今、大好きな仲間と一緒に歌えることに感謝し、切磋琢磨しながら練習をしています。

### 参加者コメント

**馬場さゆきさん(高校2年生)**  
 リリック・ジュニアフェスティバルは、歌やピアノ、フルートなど、様々な音楽の好きな子どもたちが集まり、演奏を行うコンサートです。自分たちとは違う楽器ではありますが、同じ「音楽が好き」という共通点で結ばれていて、とても良い刺激を受けることができるため、毎年楽しみにしています。昨年は新型コロナウイルスの影響で、合唱団としてフェスティバルに出演できませんでしたが、今年は、昨年できなかった分、今まで以上に素晴らしい演奏が出来たらと思っています。

## リリック・ジュニア・ミュージカル

ミュージカルカンパニー・イツフォーリーズを講師に招き、現在、小学3年生から高校生までの24名が参加し、本格的なミュージカル体験をしています。今年7月に、オリジナル作品「森が海をつくる」をプロの俳優やミュージシャンと一緒に上演しました。

### 参加者コメント

**村山結莉さん(高校1年生)**  
 私たちは今年7月、たくさんの方々に支えていただき、コロナ禍での公演を無事成功させることができました。今回はその7月に公演した「森が海をつくる」のナンバーから2曲と、有名なミュージカルナンバーから1曲を歌って踊ります!昨年リリック・ジュニア・ミュージカルは、コロナウイルスの影響でリリック・ジュニアフェスティバルに出演することができず、2年ぶりに出演します!同世代の音楽に親しむ他の出演者から良い刺激をもらいながら、ご来場いただくお客様へ少しでもパワーをお届けできるように頑張ります!



## リリック・ジュニア・アンサンブル

小学1年生から高校3年生の約30名のメンバーが所属する弦楽合奏団です。「アンサンブルオビリー」の皆さんの指導のもと、コンサートホールで演奏することを目標に、心を一つにして日々の練習に励んでいます。弦楽器をさわったことがなかった人や、サポートスタッフとしてお子さんの保護者の方も入っています。

### 参加者コメント

**西澤侑成さん(チェロ/中学1年生)**  
 ジュニア・アンサンブルには、小学4年生で入団し、今年で4年目になりました。母の勧めで、異学年の人たちと弦楽合奏ができることを知り、楽しそうだなと思ったのがきっかけです。チェロのパート練習では、片野先生が丁寧にわかりやすく指導してくれます。ヴァイオリンとの合奏練習では、お互いの音を聴き、1人では味わえない音楽を奏することができるので楽しいです。大人になってもチェロを楽しみたいので、練習を続けていきたいです。





11/21日

市立劇場 大ホール  
開場/14:15  
開演/15:00

長岡市芸術文化振興財団 設立25周年記念

# 東京フィルハーモニー交響楽団 長岡特別演奏会

全席指定 S席/6,000円 A席/4,000円 ※未就学児入場不可

## 若き国際的ピアニストが長岡に登場！ “ピアノの魔術師”フランツ・リストと 響き合うロシアの調べ

数々の賞を受賞し、今注目の若き国際的ピアニスト 阪田知樹が来岡します！  
2016年フランツ・リスト国際ピアノコンクールで審査員満場一致の圧倒的な  
優勝を飾り、今年5月には「世界三大音楽コンクール」の一つ、名門 エリザ  
ベート王妃国際コンクールで第4位入賞を果たしました。その世界トップの技  
を持つ阪田が長岡でリストのコンチェルトに挑みます！

そして、歴史と伝統を誇る東京フィルハーモニー交響楽団を牽引するのは、  
エネルギーで情熱的な指揮者 広上淳一。リストの美しきロマンの音色と  
ロシアの大地へと響く壮大な音の世界をご堪能ください。

[曲目]  
ポロディン/  
交響詩「中央アジアの草原にて」  
リスト/ピアノ協奏曲 第2番  
ラフマニノフ/交響曲 第2番

[出演]  
指揮/広上 淳一  
ピアノ/阪田知樹  
管弦楽/東京フィルハーモニー交響楽団



指揮/広上 淳一



ピアノ/阪田 知樹



管弦楽/東京フィルハーモニー交響楽団

## 東京フィルハーモニー交響楽団提携事業について

東京フィルハーモニー交響楽団は長岡市、長岡市芸術文化振興財団と平成27年から事業提携協定を締結し、地域文化向上のための数多くのプログラムを実施しています。質の高いクラシックコンサートの鑑賞機会を提供する長岡特別演奏会は毎年開催し、多くの記念公演のほか、一般公募による合唱団や市内高校の吹奏楽部など、市民との共演も行っています。

今後も継続的に、多世代が集う市民協働を核とした事業に取り組んでまいりますので、ご期待ください！



市内保育園・幼稚園などに訪問する、  
乳幼児向けのコンサート



コミュニティセンターなど  
市内の身近な施設で行うコンサート



市内中学校の吹奏楽部を対象とした  
楽器ワークショップ

## クラシック ラウンジ

千秋  
の森

クラシックを10倍楽しむ方法

11月27日(土) 14:00~  
(2時間程度を予定)

## 長岡リリックホール 情報ラウンジ

昼下りのひととき  
音楽の楽しみ方を語り合いませんか。

参加費 無料・ワンドリンク付

定員 10名(先着順)

申込み

申込み開始日:11月5日(金)9時から

小学生以上/申込み時に①お名前②電話番号をお伝えください。

TEL 0258-29-7715/メール可 lyric@nagaoka-caf.or.jp

音楽好きな財団スタッフがナビゲーターとして参加します